

# 令和 3年度予算見積調書

課室名：公園スタジアム課

担当名：公園事業担当

内線：5408

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B2	社会資本整備総合交付金（公園）事業費		一般会計	土木費	都市計画費	公園費	社会資本整備総合交付金（公園）事業費		
事業期間	昭和41年度～	根拠法令	都市計画法、都市公園法			宣言項目	04 地域をつなぐ社会基盤の整備	SDGsゴール	11, 15, 8
					分野施策	051245 みどりの保全と再生	SDGsターゲット	11-7, 15-2, 8-9	
1 事業の概要			5 事業説明						
都市環境の改善やレクリエーションの場を提供し、都市生活にうおいと安らぎをもたらすとともに、災害時には避難場所、救援活動の拠点となる公園の整備を進める。また、防犯性を高める整備等を実施し、利用者の誰もが安全・安心に利用できるよう整備する。			(1)事業内容						
(1) 社会資本整備交付金（防災安全）事業費			ア 公園の新規供用に向けた施設整備を実施する。 165,000千円 (さきたま古墳公園)						
(2) 事業費支弁人件費			イ 大宮公園の整備を実施する。 70,000千円 (大宮公園)						
(3) 事務費			(2)事業計画						
			ア 各公園3年から5年単位で段階的に供用区域を拡張する。 ～年度別事業計画～						
			【令和元年度】公園数2、金額 492,024千円						
			【令和2年度】公園数2、金額 500,458千円						
			【令和3年度】公園数1、金額 165,000千円						
			イ 大宮公園の整備を実施する。 ～年度別事業計画～						
			【令和2年度】公園数1、金額 54,000千円						
			【令和3年度】公園数1、金額 70,000千円						
2 事業主体及び負担区分			(3)事業効果						
用地(国1/3・県2/3)			供用面積が拡大することで、県民の憩いや安らぎの場の増加につながり、災害時での避難場所としての機能も拡大する。						
工事(国1/2・県1/2)			【平成28年度】事業費 869,996千円、供用面積15.4ha、まつぶし緑の丘公園ほか1公園						
			【平成29年度】事業費 757,423千円、供用面積 0.0ha						
			【平成30年度】事業費 697,368千円、供用面積17.3ha、羽生水郷公園ほか1公園						
			【令和元年度】事業費 601,497千円、供用面積 2.0ha、さきたま古墳公園						
			【令和2年度】事業費 617,214千円						
3 地方財政措置の状況									
公共事業等債									
充当率90% (通常分50% 財対分40%)									
交付税措置 財対分 50%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×4.8人=45,600千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	257,756	国庫支出金	108,500	県債	149,000			256	△359,458
前年額	617,214		287,229		329,000			985	